

「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく 各水系の減災に係る取組方針に対する 主な取組状況・取組予定

平成29年5月29日

三重四川災害対応連絡会

四日市市、鈴鹿市、亀山市、津市、松阪市、伊勢市、多気町、明和町、玉城町、
三重県県土整備部、同四日市建設事務所、同鈴鹿建設事務所、同津建設事務所、
同松阪建設事務所、同伊勢建設事務所

気象庁津地方气象台、国土交通省三重河川国道事務所、蓮ダム管理所

平成29年度 三重四川災害対応連絡会全体委員会の開催

- 三重四川災害対応連絡会は、水防災意識社会再構築ビジョン(<http://www.mlit.go.jp/river/mizubousaivision/>)に基づき、河川が大規模氾濫した際の減災対策として取り組む事項を「減災に係る取組方針」として平成28年度にとりまとめ、関係機関と連携してハード・ソフト対策を一体的・計画的に進めています。
- 今回の委員会では、取組状況や取組内容を共有し、出水に備えて更なる取組の推進と関係機関の連携強化を図りました。

日時：平成29年5月29日(月) (16:00~17:20)

会場：ホテルグリーンパーク津 6階 安濃の間

出席：鈴鹿市長、亀山市長、津市長、伊勢市長、多気町長、玉城町長、松阪市副市長、四日市市危機管理室長、三重県県土整備部施設災害対策課長、同河川課長、三重県四日市建設事務所長、同鈴鹿建設事務所長、同津建設事務所長、同松阪建設事務所長、同伊勢建設事務所保全室長、気象庁津地方気象台長、国土交通省三重河川国道事務所長、蓮ダム管理所長

内閣府 政策統括官(防災担当)付 参事官(調査・企画担当)付 企画官、国土交通省中部地方整備局河川部長

議事：①取組方針に対する主な取組状況・取組内容

②話題提供(内閣府企画官、中部地方整備局河川部長) ③意見交換等



鈴鹿市長



亀山市長



伊勢市長



津市長



内閣府 企画官



多気町長



玉城町長



松阪市副市長



四日市市危機管理室長



中部地方整備局 河川部長



三重県施設災害対策課長



三重県河川課長



津地方気象台長



三重河川国道事務所長

— 会議資料は下記のURLから —
<http://www.cbr.mlit.go.jp/mie/river/conference/saigai/index.html>

【主な取組状況】

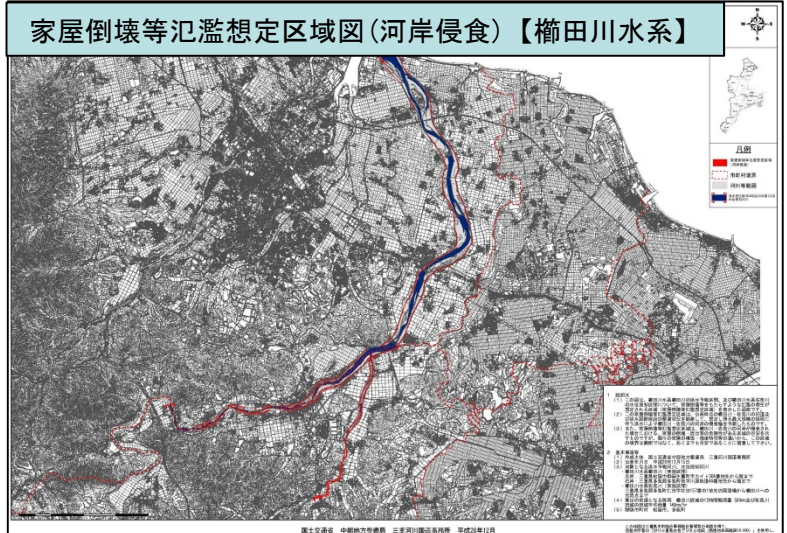
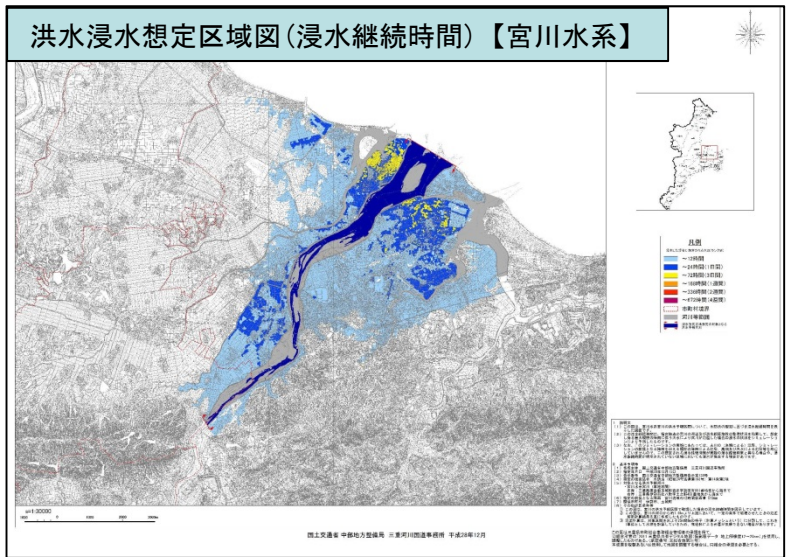
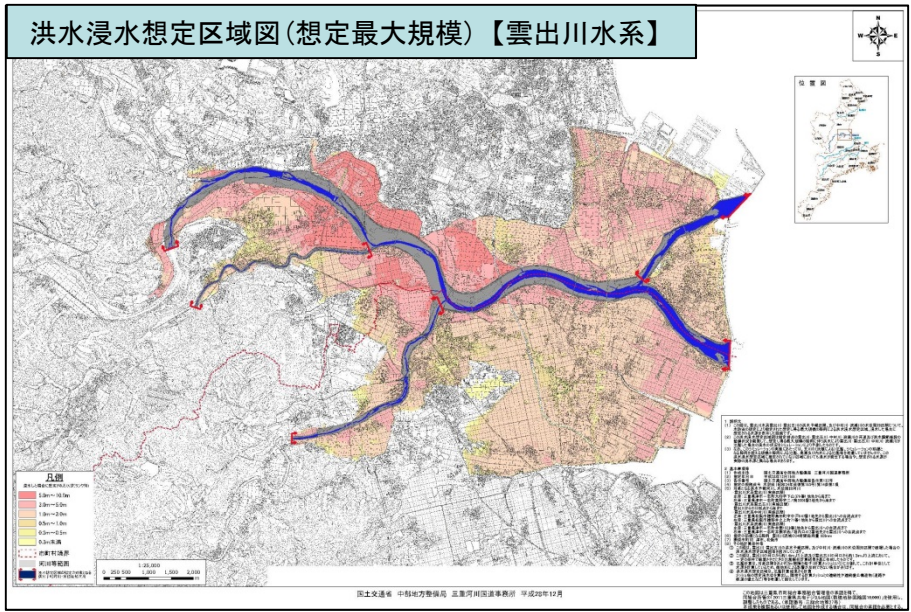
1. 迅速な避難と被害の最小化に向けた 地域住民の防災意識向上のための取り組み

- ・平成27年度の水防法改正により、洪水浸水想定区域の指定の前提となる降雨を、**従来の計画規模の降雨に加え、想定最大規模の降雨も対象として指定**
- ・これに基づき三重四川の洪水浸水想定区域及び浸水継続時間等を平成28年度に公表

〈公表資料・公表日〉

- ・洪水浸水想定区域図
 - 【想定最大規模】 【計画規模】
- ・洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）
 - 【想定最大規模】
- ・家屋倒壊等氾濫想定区域図（氾濫流）（河岸侵食）

- ・鈴鹿川水系：H28. 5. 31
- ・雲出川水系：H28. 12. 15
- ・櫛田川水系：H28. 12. 15
- ・宮川水系：H28. 12. 15



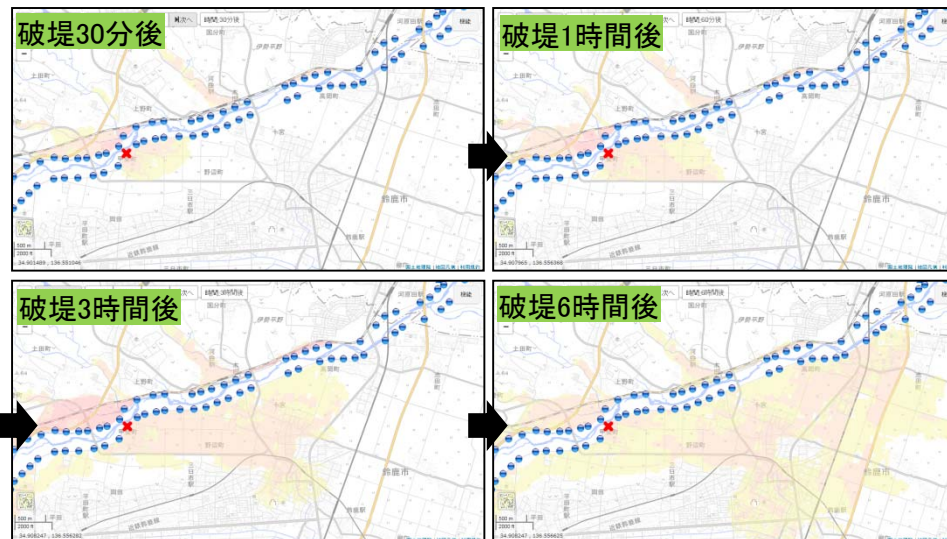
- ・ 浸水ナビ（国土地理院HP）に、鈴鹿川水系洪水浸水想定区域図のデータを公開中
- ・ 雲出川、櫛田川、宮川水系についても順次公表

破堤地点の選択



浸水域時系列表示

時間毎の浸水域をアニメーションにて表示



氾濫水到達時間



浸水継続時間

指定地点における浸水深50cm以上の浸水継続時間を表示



- ・伊勢市「中島学区まちづくり協議会」は、安全・安心な街づくりをめざし、平成24年度から市、津地方気象台、京都大学防災研究所と共に、地域防災力向上に向けた活動を実施中
- ・平成28年度は地域住民及び小学5・6年生を対象に、命を守る行動についての防災学習を実施

○いのちを守る防災訓練【伊勢市中島学区まちづくり協議会】

- ・開催日：平成28年6月18日（土）
- ・参加者：中島学区の住民、中島小学生、京都大学防災研究所矢守研究室官（協力）、伊勢市、津地方気象台



地域防災イベント
(各班に分かれて意見を出し合いました。)

平成28年度中島学区防災イベント

いのちを守る防災訓練

中島小学校の子どもたちと
災害からいのちを守る方法について
一緒に考えてみよう

6月18日(土)



場所：中島小学校体育館

午前10時開始(1時間半程度、雨天決行)

土曜授業では

災害が起きる前 災害が起きた時 災害が起きた後
どうすればよいかを学びます。

※中島小学校では、当日午前8時15分から午前11時15分まで、土曜授業を実施しています。
駐車場のご用意はありません。お車の方は、宮川河川敷に駐車の上、お越しください。



中島学区まちづくり協議会 電話 0596-65-6081
FAX 0596-65-6082
協力 京都大学防災研究所 矢守研究室

- ・平成28年8月の台風10号による豪雨により、小本川（岩手県）が氾濫し、岩泉町の高齢者施設で多くの利用者が亡くなるという被害が発生
- ・水害・土砂災害に対して適切な避難行動がとれるよう、要配慮者利用施設の管理者を対象に、防災気象情報や河川情報の意味、利用者の安全確保等に関する説明会を県内4会場で開催し、611施設が参加

[津会場] 平成29年2月15日（水）場所：津リーゾンプラザ お城ホール（219施設参加）
 [四日市会場] 平成29年2月16日（木）場所：四日市市文化会館 第2ホール（187施設参加）
 [伊勢会場] 平成29年3月15日（水）場所：伊勢市観光文化会館 大ホール（134施設参加）
 [尾鷲会場] 平成29年3月16日（木）場所：尾鷲市民文化会館 大ホール（71施設参加）

＜説明内容＞

- ・防災気象情報の活用について（気象庁津地方气象台）
- ・水害・土砂災害に備えて（国土交通省中部地方整備局、三重県県土整備部）
- ・社会福祉施設等における利用者の安全確保及び非常災害時の体制整備について（三重県健康福祉部）



説明会の状況（津会場）



説明会の状況（尾鷲会場）

＜避難確保・浸水防止計画作成の手引き＞

要配慮者利用施設（医療施設等を除く）に係る避難確保計画作成の手引きについて平成29年1月に作成し、下記のURLに公表しています。

【国土交通省HP】

<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/johou/jieisuibou/bousai-gensai-suibou02.html>



お役立ち情報

リーフレット「自衛水防に役立つ情報提供のご紹介」

● 要配慮者利用施設 (DOC:2.3MB PDF:357KB)

避難確保計画作成の手引き(津波防災地域づくりに関する法律)

● 要配慮者利用施設 (PDF:346KB DOC:219KB)

● 医療施設等 (PDF:352KB DOC:228KB)

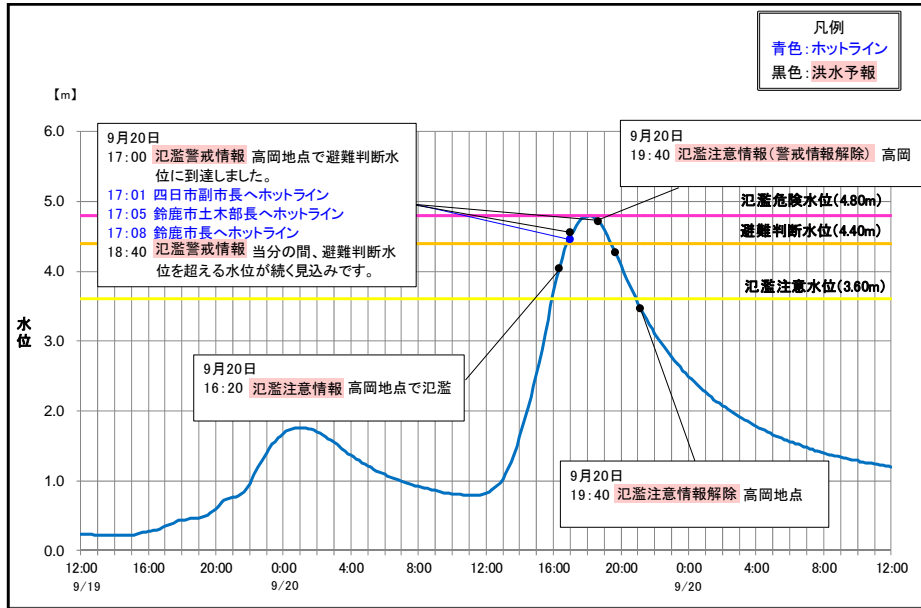
【中部地方整備局HP】

http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/saigai_johou/index.htm

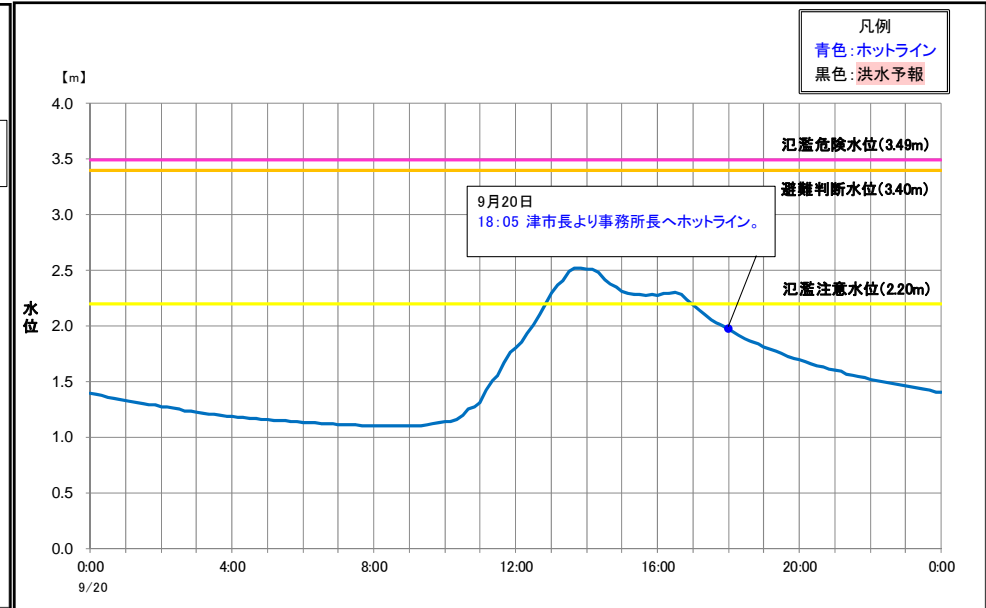
2. 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な 避難行動のための取り組み

・平成28年9月の台風第16号で、鈴鹿川・雲出川・櫛田川等の本支川において急激な水位上昇が予想されたことなどから、洪水を対象としたタイムラインに基づき、市町長・三重河川国道事務所長の間でホットラインを実施

【鈴鹿川】高岡観測所の水位状況とホットライン、避難情報発令等



【雲出川水系波瀬川】下川原観測所の水位状況とホットライン、避難情報発令



- ・管内の水害防止、軽減を図るため関係機関相互の情報共有化を目的に平成8年度から平成11年度にかけて各水系の洪水予報連絡会を順次発足
- ・平成29年度も本格的な出水期を前に、連絡系統の確認、昨年の出水状況や気象経過等について情報共有を行い関係機関での連携強化を実施

- ・日時：平成29年5月12日(金) 13:30~14:30
- ・場所：三重河川国道事務所 別棟2階会議室
- ・参加機関：三重河川国道事務所, 津地方気象台, 三重県警察本部, 三重県, 鈴鹿市, 亀山市, 津市, 松阪市, 伊勢市, 多気町, 明和町, 玉城町



委員会の開催状況



三重河川国道事務所
川村事務所長挨拶



気象庁津地方気象台
黒川台長挨拶



津地方気象台より情報提供

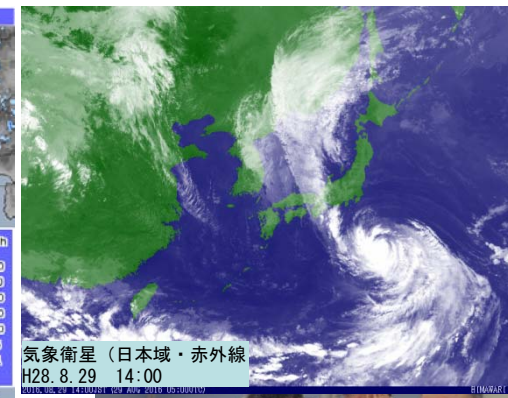
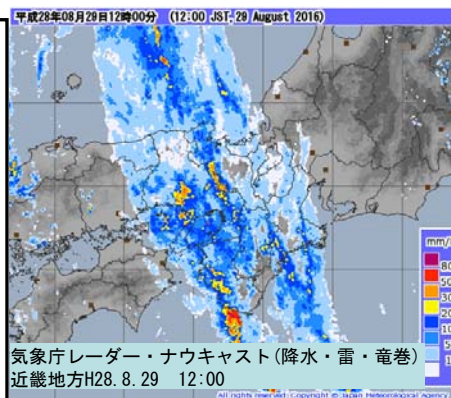
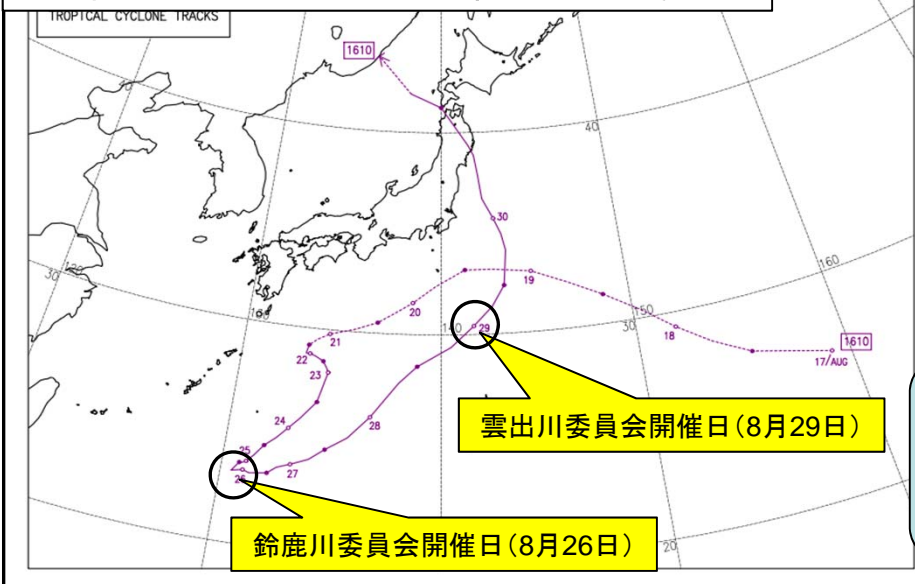


事務局より情報提供

災害対応連絡会の中で台風情報を共有し、防災体制を早期に確立

- ・ 三重四川災害対応連絡会の第2回鈴鹿川委員会(8月26日開催)、第2回雲出川委員会(8月29日)において、津地方気象台から台風第10号等に関する情報を提供
- ・ 台風に伴う大雨・洪水被害は発生しなかったものの、委員会に参加された関係者全員で情報共有がされたことにより防災体制を早期に確立

台風経路図 平成28年台風第10号(気象庁)



津地方気象台から、
台風第10号の進路情報等
に関する情報提供を実施



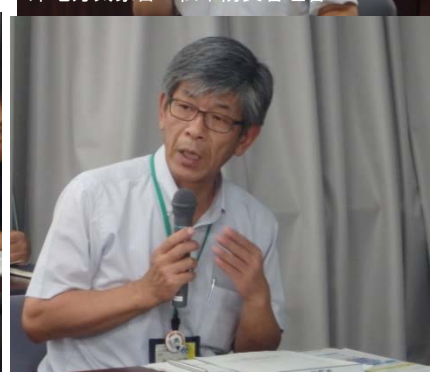
H28. 8. 26第2回鈴鹿川委員会
鈴鹿市：末松市長



H28. 8. 26第2回鈴鹿川委員会
四日市市：山下危機管理監



H28. 8. 29第2回雲出川委員会
津市：前葉市長



H28. 8. 29第2回雲出川委員会
松阪市：永作都市整備部長

3. 洪水氾濫による被害の軽減のための迅速化 水防活動・排水活動の取組

- ・平成28年度は鈴鹿市、亀山市、松阪市、伊勢市において自治体・消防団等による水防訓練を開催

○鈴鹿市消防団水防工法講習会

日時:平成28年6月5日(日)

参加機関:鈴鹿市、鈴鹿市消防団、国交省 他



鈴鹿市長挨拶



水防工法パネルを用いた講習

○伊勢市水防訓練

日時:平成28年6月5日(日)

参加機関:伊勢市、伊勢市消防団、国交省 他



伊勢市長挨拶



消防団訓練状況

○亀山市水防訓練

日時:平成28年6月5日(日)

参加機関:亀山市、亀山市消防団、国交省 他



亀山市長挨拶



消防団訓練状況

○松阪市消防団水防工法講習会

日時:平成28年6月19日(日)

参加機関:松阪市、松阪市消防団、国交省 他



松阪市長挨拶



消防団訓練状況

洪水リスクの高い箇所の共同点検の実施

取組項目:3) (1) ③④

三重四川災害対応連絡会

- ・ 出水期を前に、河川管理者、地元自治体、消防団等と共同して、洪水時にリスクの高い箇所の合同巡視を実施

[鈴鹿川] 平成29年5月25日(木) 参加機関：三重県, 四日市市, 鈴鹿市, 亀山市
[雲出川] 平成29年5月24日(水) 参加機関：三重県, 津市, 松阪市
[櫛田川] 平成29年5月19日(金) 参加機関：三重県, 三重県警, 松阪市, 多気町, 明和町
[宮川] 平成29年5月18日(木) 参加機関：気象台, 三重県, 三重県警, 伊勢市, 玉城町



鈴鹿川巡視状況 (内部川3.4k右岸)



宮川巡視状況 (6.8k右岸)



雲出川巡視状況 (雲出川9.4k右岸)



櫛田川巡視状況 (3.0km右岸)



参加機関の意見交換会 (櫛田川)



参加機関の意見交換会 (雲出川)

- ・全国各地で風水害及び地震による被災が多発している中、関係機関が連携し、異常気象時等の防災・減災に向けた迅速な対応が必要
- ・県、市町職員が災害対策用機械の操作技術を習得することを目的とした操作訓練を実施

○操作訓練

- ・平成29年5月25日(木)
- ・場所:松阪市早馬瀬町 櫛田川河川敷
- ・参加機関:三重県、鈴鹿市、津市、松阪市、多気町、伊勢市、鳥羽市、名張市、紀宝町、三重県建設業協会、国交省(計106名)



全体説明の様子



排水ポンプ車操作訓練状況



照明車操作訓練状況



衛星通信車訓練状況



Ku-SAT操作訓練状況

4. 河川管理者が実施するハード対策

- ・ 優先的に対策が必要な堤防整備や河道掘削等の「洪水氾濫を未然に防ぐ対策」及びアスファルト舗装による天端保護等の「危機管理型ハード対策」を実施中
- ・ 平成32年度完成を目標に、引き続きハード対策を実施

洪水氾濫を未然に防ぐ対策



榎田川4.6k+66m～4.8k+12m左岸



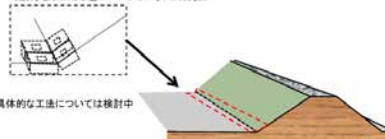
宮川7.0k～7.2k右岸

危機管理型ハード対策

<堤防裏法尻の補強>

裏法尻をブロック等で補強し、越水した場合の深掘れの進行を遅らせる。

堤防裏法尻をブロック等で補強



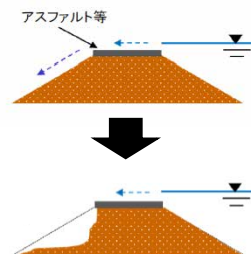
※ 具体的な工法については検討中



鈴鹿川12.4k～12.6k左岸

<堤防天端の保護>

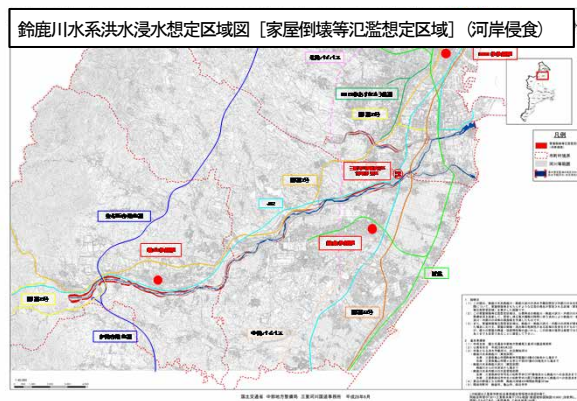
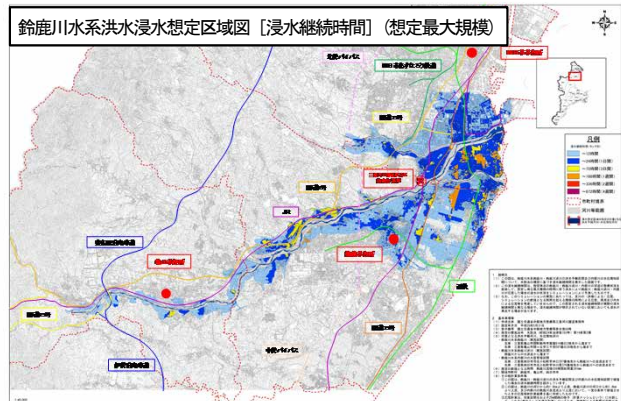
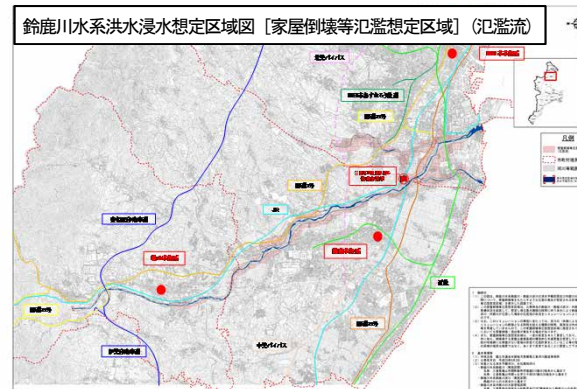
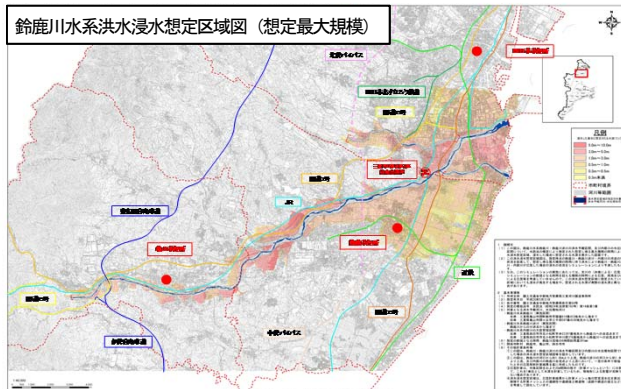
堤防天端を保護し、堤防への雨水の浸透を抑制するとともに、越水時の法肩部の進行を遅らせる。



雲出古川1.4k～2.2k右岸

【主な取組予定】

- 平成28年度に公表された洪水浸水想定区域図を基に既存のハザードマップを更新・周知
- 鈴鹿市、多気町については平成29年度に、四日市市、津市、玉城町については平成30年度に更新を予定



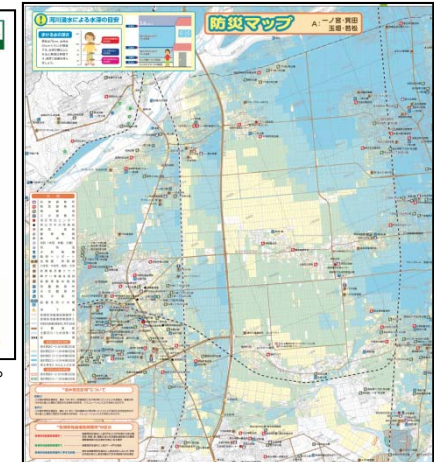
早期の立ち退き避難が必要な区域の表示例



- 浸水深や浸水継続時間、家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流・河岸侵食)を総合的に考慮して、立ち退き避難地区を設定
- 早期の立ち退き避難を前提とした避難計画の作成
- 水平避難や避難路の冠水等も考慮したハザードマップの改訂



多気町防災マップ (H26. 3月)



鈴鹿市防災マップ 19

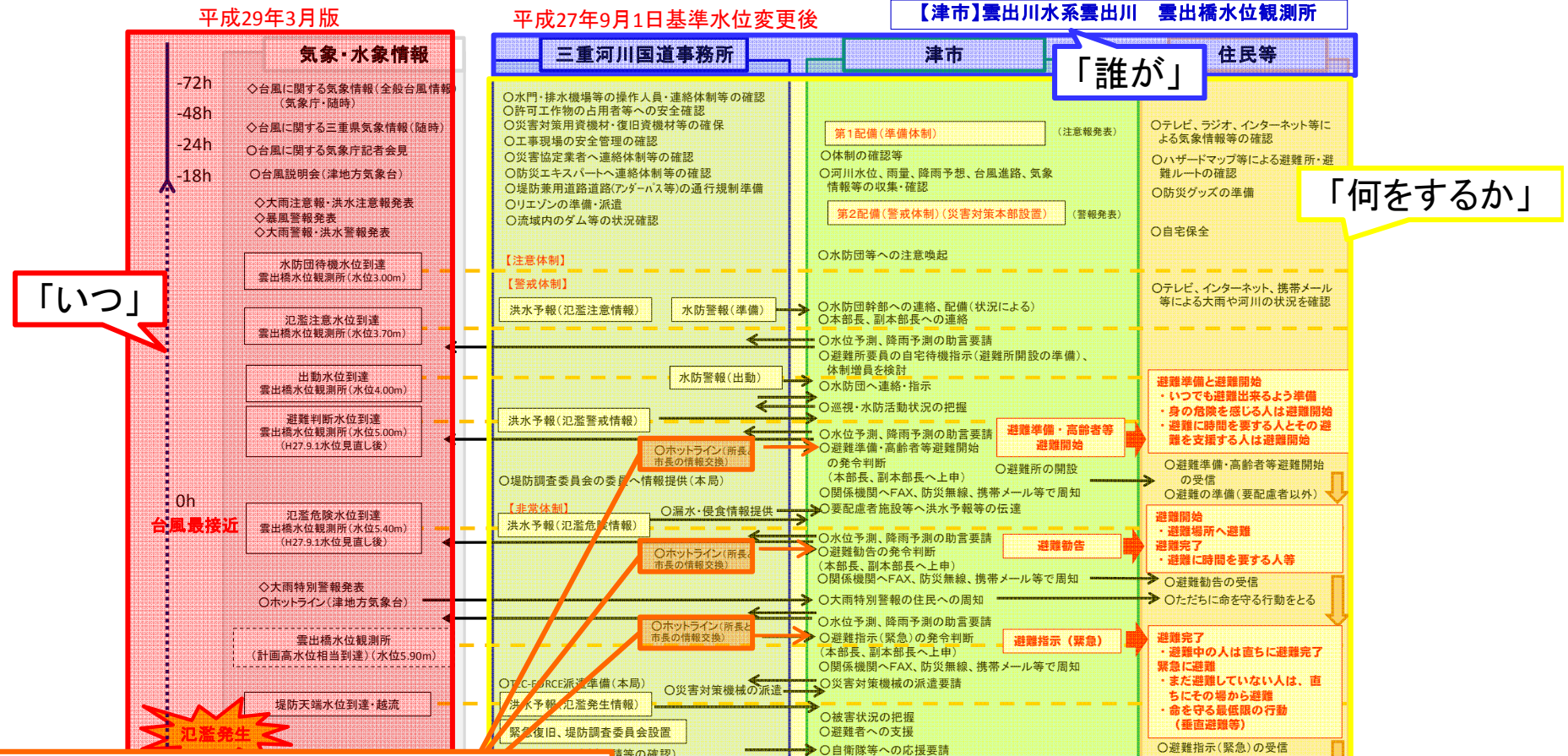
避難勧告の発令等に着目したタイムライン【国・県・市町】

取組項目:3) (1) ①

三重四川災害対応連絡会

- 市町長が避難勧告等を適切なタイミングで発令できるよう、台風の接近・上陸に伴う洪水を対象とした避難勧告の発令等に着目したタイムラインの策定
- 直轄管理区間の管内関係市町については平成29年度の出水期までに策定済み
- 今出水期より運用し、必要に応じて見直しを実施

台風の接近・上陸に伴う洪水を対象とした避難勧告の発令等に着目したタイムライン(防災行動計画)(案)



※ホットライン
事務所長より市町長へ水位状況等を伝達

「いつ」「誰が」「何を」の3要素を時系列で整理することで、避難勧告等の発令までにとるべき行動を整理・共有

- ・管内の4河川が氾濫した際の氾濫水を迅速に排水するため、大規模水害を想定した管内の排水計画を平成29年度に策定予定
- ・平成30年度より、排水計画に基づき関係機関が連携した排水訓練を実施予定

<近年の排水ポンプ車の派遣状況>



H26.8.11 台風11号(鈴鹿市渚排水機場)



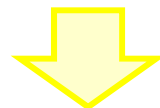
H26.8.9 台風11号(津市 江戸橋第二排水機場)

<排水計画の策定>

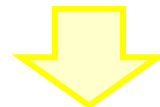
浸水エリアに応じた排水ポンプ車の配置、進入経路等を検討
 県・市町村と調整を図りながら効率的かつ効果的な排水手順を検討

排水計画の策定 (平成29年度策定予定)

- ・必要排水量の算定
- ・効率的・効果的な排水ブロックの設定
- ・災害対策車両・資機材保有状況の整理



- ・各排水ブロックの排水活動拠点の検討
- ・資機材・活動拠点への進入ルートの検討



管内四川の排水計画の策定



**排水計画に基づく
排水訓練の実施**

(平成30年度より実施予定)

